

# OPPAL12

残りわずか…

担任 矢田 冬美

音舞台まで1週間、2学期終了まで2週間…残りわずかとなりました。

2学期は行事を通して苦手なことに挑戦し、できるようになる達成感を味わったりお友だちと協力することの大切さ、楽しさを知ったり様々な経験をしたと思います。また、子どもたち同士の関わりが深く、濃くなったように感じます☆一緒に遊ぶ楽しさだけでなく自分の思い通りにならないことがあること知り、交友関係が広がりました♪今まではいつも同じお友だちと遊んだり、私に「鬼ごっこしよう」と誘う姿が多く見られましたが、最近では自分がやりたい遊びをしているお友だちを見つけて「一緒に遊ぼう」と誘う姿が見られるようになりとても嬉しく思います♪さて、2学期が終わると冬休み、3学期になるといよいよ年長クラスへの準備期間となります。12月は1日1日を大切に、3学期に向けて当たり前のことを一つひとつ丁寧に確実にできるように導いて参ります。

正しくキレイに☆

お友だちとの会話を楽しみながら過ごしている給食の時間ですが食べ終わった後のおぼんや床に食べこぼしがあったり机が汚れていることがあります。こぼしてしまったらすぐに拾うように声をかけていますがまずは「落とさないように食べる」と一番素敵なことも伝えていきます。カトラリーを正しい持ち方で使うことや皿を反対の手で持つことで食べこぼしは防ぐことができます。食事のマナーは大人になってからも大切なことだと思うので今から身につけることができるようにしていきたいと思っています。また、年長クラスのキャンプでは割り箸で食事をするので練習中ではあると思いますが食事の際にはご家庭でもなるべくお箸を使っていたら嬉しいです♪

♪今月の写真は「BEHIND THE MASK」をイメージしたオリジナルマスクです♪







## 本当の思い...

「長い針がらになったよ」とクラス全体に伝えてくれたり「トイレ行った？」と子どもたち同士で確認をする姿が見られるようになりました。時には困っているお友だちに声をかけてくれることもあります☆しかし伝えたことに対して気持ちのすれ違いが起きることも...

ある日の給食の時間にAちゃんが「Bちゃんが引っ張った」と教えてくれました。「なんで引っ張ったのって聞いてみた？」と伝え、Aちゃんが自分で聞いてみたところ「ゴミがついていたの」とBちゃんが伝え、Aちゃんも理由を理解し、納得して素直に「ありがとう」と伝えて解決した事がありました。自分が感じたこととお友だちの思いは実際には違うことがあります。思ったことは言葉にしなければ相手には伝わりません。子どもたちには「どうして？」と思った時にはお友だちに自分で聞いてみるように伝えていきます。何か困ったことが起きたら先生に伝えることも大切ですがまずは自分で考えて解決しようとするように一人ひとりの気持ちに寄り添いながら子どもたち同士の関わりを大切に参ります。



## 自分から

お手伝いが大好きなオパールクラスのお友だち☆次の活動の準備が終わると「何かお手伝いすることある？」や「ゴミ拾う？」など自分からできることを探して行おうとしてくれます。

ただ言われたことをやるだけではなく自分から考えて行動しようとする姿が素敵ですね☆

また、その姿を見たお友だちが一緒に協力する姿も見られます。お互いに良い影響を与え合っていますね♪今後も子どもたちが考えて行動ができるように関わって参ります。

## オパールクラスのおともだちへ

おとぶたいまであとすこしですね♪てあらいうがいをわすれず、たいちょうにきをつけてぜんいんでアプリコのぶたいで「BEHIND THE MASK」をえんそうしようね。おとぶたいがおわるとすぐにふゆやすみになります。

2がっきでできることもたくさんふえたとおもうので「じぶんのことはじぶんですること」「おてつだいをすること」をわすれずにすごしてください！

やだせんせいより





# 12

# ガーネットクラス

鈴木友菜

あっという間に12月に入りますね。  
1番長かったはずの2学期が瞬く間に終わり、残すところ半ほどとなりました。  
残りの時間を大切にして過ごしていきたいと思います。  
また、一人ひとりの良いところを認め、自身心を抱くことが出来るように関わって参ります。冷めたい風で体がお風邪を召させぬようにくれぐれもご自愛ください。  
12月も宜しくお願い致します。



## 切り替え上手

おしゃべりが大好きな子がたくさん集まっているガーネットクラス。毎日いろいろなお話を聞かせてくれます。楽しくなると朝の会中でも、あちらこちらで笑い声が！尋ねたことにも、すぐに反応してくれます（想像の倍、反応があり毎度ビックリです！）そんな子どもたちですが、やるとなったら急にスイッチが。私はスイッチが入る瞬間が大好きです。子どもたちの表情がガラッと変わり真剣モードになります。私も子どもたちの姿を見て、見習わなければと思うこともあります。今後も楽しむ時は楽しむ、やる時は全力でやる！というメリハリを大切にしていきたいです。



## 可愛い姿♡

今年度から今日の学びから今月の誓いに変わり、それに伴い、日直の言葉も変わっています。しかし、1年間・2年間言い続けていた言葉を変えることは難しいようで…「今日の誓いをお願いします！」「今月の学びをお願いします！」というように混ざってしまいます（笑）間違えていないだろうと思っているようで、堂々としてくれます。その姿がまたなんとも可愛らしくクスッと笑ってしまいます。一度定着した事を変えることは中々簡単なことではないと思いますが、諦めずに今後も伝えていきたいと思っています。





## 悔しさの先にある物

音舞台を通して、様々なことを学んでくれている子どもたち。演奏をしたいのに指が動かないと悔しがる子もいます。子供達を見ていて、悔しいから、やってもできないからと諦める子は1人もおらず、自分のできることを探したり、より一生懸命に取り組んだりする姿が見られます。改めて、子どもたちの想いの強さに感心させられます。悔しいと感じ、その悔しさをバネに取り組む姿。頼もしく見えます。きっとその悔しさを乗り越え、取り組むからこそ得られる達成感や満足感があるように思います。学年での演奏は、人数が多いからこそ音の粒が揃いづらく、思いを統一する事が難しいように感じます。しかし、学年で行うからこそその迫力や一人ひとりの動きが揃った瞬間は今まで以上に気持ちが良いのではないかと思います。まだまだ楽しい！と感じるところまで辿り着いていない子ども達もいますので、残りの期間で楽しさをより感じてもらえるように過ごしていきます。

## 想いを伝えること

音舞台でサファイアクラスの伴奏を担当しているのですが、練習に行こうとするたびに「頑張っ〜」「鈴木先生なら絶対できる」「諦めないでね」「大好きだよ」とエールを送ってくれます。子どもたちの姿が可愛らしく、とても嬉しい瞬間です。ガーネットクラスは相手に思いを伝える事ができる子どもたちが多く集まっています。思いを伝える事、良い事を伝えてくれることもあれば、相手の思いを考えずに発してしまうこともあります。まだまだ年中クラスですので、そのような姿は多く見られます。様々な経験を通し、判断できるようになってくるものだと思っています。引き続き、自分たちで解決できる時とそうでない時を見極めて関わっていきます。

## お手伝い

最近、お手伝いを進んで行ってくれる子どもたちが増えてきています。特に降園前は自分から進んで椅子の片付けをしたり、ゴミを拾ったりする姿が見られています。「僕はこれを片付けるからこっちをお願い」「これやっておくから、先にこっちを片付けて大丈夫だよ！」などと声をかけ合いながら片付けをしてくれるようになりました。また、私の「これをやってほしいなあ」というつぶやきにもすぐに気がつき、行動してくれます。たまにですが…気分が乗らないこともあるようで、お願いしても誰もきてくれない!?なんて日もあります。そんな日は少し難しいことに挑戦したがる子どもの特性を上手に掴んでいきたいと思っています。また、ただお手伝いをしてもらうのではなく、その中で得意を見つけ好きなことを見つけてもらえるような時間にしていきたいと思っています。



あっというまに12月になりましたね！まいにちようちえんにくることをたのしみにしてくれているすがたに、げんきをもらっています。また、まいにちおてつだいをしてくれているみんな、ありがとうございます♪せんせいは、とてもうれしです！さむくなってきましたので、たいちょうかんりにきをつけてすごしていきましょう！（てあらい・うがいはねんいりにしようね\*）12がつもぜんりよくでたのしんで、よいいちにちをすごしていこう！





# Ametyst 12

池田 彩樹

朝晩は気温が下がり、日中は温かくと寒暖差があるので体調にお気をつけてお過ごしください。幼稚園でも換気、手洗い・うがいを徹底していきたいと思います。

11月に入り、音舞台に向けて各クラス、楽譜を壁に貼り、活動を進めています。室内遊びの時間にそれを見て鍵盤ハーモニカを出して苦手な所を練習したり、友だちと音を合わせて弾いてみたりと楽しんでいきます♪今後も子どもたちのやってみよう！上手になりたい！という気持ちを大切に参りたいと思います。また、12月に子どもたちと大切にしたいことは友だちの“ここが素敵！”をたくさん見つけようという事です。先日、エメラルドクラスの演奏を見学させていただきました。その際にただ見るだけではなく、素敵な所やかっこいい所を探そうと伝えてから行ってみると、演奏に感動しながらも真剣な表情を浮かべる子も。そしてクラスに戻ってから子どもたちにどこが素敵だったかと聞くと19人全員から様々な声を聞くことが出来ました☆見つける事や気づくことが上手なみんなは、きっと日常生活の中でも友だちの良い所を見つけられると思っています。そしてそれを言葉にして伝えられるように環境を整えていきたいと思っています。ですので、感じたことや見つけたことを自分から行動出来たら嬉しいです。私もアメシストクラスのみんなの素敵な所をたくさん見つけたいと思います。



## お手伝い

2学期になり、お手伝いしてくれる子どもたちが増えたように思います。以前はお手伝いしたいけど自分の事が終わっていない…という姿が多く見られていましたが、自分の事を素早く終わらせて周りの友だちに声をかけてくれる姿も多く見られるようになりました。

「誰かお願いしたいな～」というつぶやきにも瞬時に気づき、やるよ！と言ってくれます。お帰りの前は「椅子お片付けする？」と声を掛けてくれる子も。周りに声をかけてすぐ行動してくれるみんなの姿を見てると、優しさやチームワークの良さを感じます。

今後もこのような姿がたくさん見られると嬉しいです☆

## ☆拍手☆

子どもたちが最近たくさんしてくれる事、それは“拍手”です！4月の頃は友だちのお誕生日を祝う際に拍手する事を恥ずかしがっていたみんなですが、今はちょっとしたことで拍手をしてくれます。朝の会での歌の時間では、私がみんなの歌声に感動してとっさに拍手をすると「考えながら歌ったよ！」と言いながら子どもたちも拍手をしてくれる事もあります。ただ、拍手をするだけではなく気持ちがこもっている事が表情から伝わってきます。そんな子どもたちを見てると、とても嬉しい気持ち・温かい気持ちになります。これからも子どもたちの素敵な姿を見逃さずに過ごしていきたいです☆





## 少しずつ♡

子どもたちの姿を見ていると少しずつ苦手な事に挑戦しようとする姿が見られます。苦手意識のあることに自分から挑戦をしても躓いてしまう事はあると思います。そこに時間をかけて少しずつ階段を登っていくことで、「楽しい!」「できた!」に繋がるはずです☆最近では、鍵盤ハーモニカを行っている時に先生役になり教えていたり、給食の時間には苦手な食べ物に挑戦したけれども一歩が出ないお友だちに「これ美味しいよ!」と背中を押す言葉をかけていたり嬉しう姿が多く見られます。

また、今日はここまで出来たから明日はもっと!とどんどん成長している様子があります。あと一歩という時に友だちの力を“借りて頑張る”も“自分の事は自分で頑張る”もどちらも素敵な努力の仕方です。子どもたちの「できた!」が少しずつ自信に繋がるように一人ひとりの声掛けを工夫し寄り添えるように努めて参ります。

これからも自信を持って取り組める姿が増えますように♡

## 優しい言葉

友だち同士の関わりが深まり、何かある度に声をかけあってくれています。しかし時には「だめだよ!」と強い口調になってしまうこともあります。子どもたちの表情を見ていると“もっと優しい言葉で言えたかも”と思っているのではないかと感じています。伝えたいことを優しい言葉で伝えること。これは簡単なようではなかなか難しいですね・・・落ち着いて自分の気持ちを伝えられたら良いと考えています。様々な言葉を覚えて、伝えられるようになってきたからこそ相手の気持ちを考えて言葉に出来るように導いて参りたいと思います。

そして、ありがとうや嬉しいの気持ちを伝えるのがとても上手ですのこれからももっと伝えていこうね☆



## 朝の会

ここ最近、子どもたちの中で朝の会に対しての意識が変わったように感じています。音舞台で心を1つにするには鍵盤ハーモニカの活動も、もちろん大切ですが日々の返事や音読、姿勢が繋がっていくと伝えたところ・・・子どもたちの集中力がアップしてより真剣な表情や姿勢などが見られるようになりました!音読の声や鍵盤ハーモニカの音が揃った時の感覚を子どもたちに伝えていきたいです。そしてどんな姿や音を目指すのか話し合いながらレベルアップをしていきたいと思ひます。また、音舞台の活動も大切にしつつ、子ども一人ひとりと関わる時間や思いきり遊ぶ時間も大切にしながら過ごしていきたいと思ひます。



## アメシストクラスの おともだちへ

まいにちげんきによちえんにきてくれてありがとう!  
みんなのえがおでせんせいはまいにちえがおに  
なれます♡12がつは19にん、ぜんいんがそろうひがふえると  
うれしいです。そして、いよいよおとぶたいがあります。  
おとぶたいもみんなでちからをあわせてせいこう  
させましょう☆

2がつきもあとすこしですがたのしくすごそうね。  
いけだせんせいより